

第4回 (8/1号)

水稻病害虫発生予察の結果について

① 生育状況

生育状況は昨年と同時期と比べ、同等～遅れ傾向にあります。韮山地区に関しては中地区で幼穂形成が確認できましたが、他の韮山地区では確認できませんでした。江間地区では北江間地区は幼穂が確認できず、南江間地区、大仁地区の白山堂地区では順調に幼穂形成が確認できました。長岡地区の小坂、天野地区、大仁地区の神島地区では幼穂は順調に生育し、出穂18～20日前となり、穂肥の時期を迎えました。施用が遅れないよう注意しましょう。山間地では開花期を迎えており最も水を必要とする時期です。水が切れないよう管理しましょう。

② 病害虫状況

圃場毎に発生状況に差があるものの、どの地区でもウンカ類の発生が確認出来ました。共同防除を行わない圃場では、各々の圃場を確認頂き、周辺圃場と出来るだけ時期を合わせて薬剤散布を検討して下さい。

今回の調査では、カメムシは確認できませんでした。畦畔の除草作業も含めた害虫防除を実施しましょう。

穂肥

○NK化成を施用する場合 3,120円/1袋(20kg)

1回目 出穂20日前 10kg/10a 2回目 出穂10日前 10kg/10a

○IB4号を施用する場合 4,280円/1袋(20kg)

出穂20日前 20kg/10a

※ナイスワンパワー等一発肥料を施用した方は、穂肥の必要はございません。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,360円/1袋 (3kg)

時 期：出穂後7～10日後 (穂が傾いた頃)

備 考：山間地のカメムシ対策に！

○トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 1,330円/1袋 (3kg)

時 期：収穫7日前まで

備 考：ウンカ類、イナゴ類、カメムシ類

殺虫殺菌剤 ※共同防除をやらない方に！

○ビームバシボン粉剤DL 3～4kg/10a 2,530円/1袋 (3kg)

時 期：収穫14日前まで

備 考：ウンカ類、イナゴ類、いもち病、紋枯れ病

※商品の価格は全て税込表示です。

問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆のホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。